

Fax : 03-6447-1436 E-mail : expert_unei@isl.or.jp

産業安全保健エキスパート®養成コース

第16期 受講申込書

日付 年 月 日

氏名	ふりがな	男・女	生年 月日	年 月 日
勤務先 所属部署	ふりがな	区分	<input type="checkbox"/> 維持会員 (受講料 120,000円 (税別)) <input type="checkbox"/> 一般 (受講料 150,000円 (税別))	
勤務 連絡先	〒			
	電話		FAX	
自宅 連絡先	〒			
	電話		FAX	
E-mail				
連絡先	<input type="checkbox"/> 「所属連絡先」を希望 <input type="checkbox"/> 「自宅連絡先」を希望			
所有資格	安全衛生や環境に関連する資格（例えば、安全管理者、衛生管理者、作業環境測定士、看護師、医師、環境計量士等）があればお書きください。			
受講動機	300文字程度で、ご経歴と受講動機をお聞かせ下さい。			

推薦文	受講申込者を推薦する理由をお聞かせ下さい。 推薦者ご所属・役職： _____ 氏名： _____
-----	---

安全・健康・職場環境の課題を 総合的にマネジメント

産業安全保健エキスパート® 養成コース

第16期 受講者募集

公益財団法人 大原記念労働科学研究所

産業安全保健エキスパート®養成コース担当事務局

〒169-0073 東京都新宿区百人町3-23-1 桜美林大学キャンパス内1F

TEL : 03-6447-1435 (直通) FAX : 03-6447-1436

URL : <http://www.isl.or.jp> E-mail : expert_unei@isl.or.jp

代表挨拶



北島洋樹

大原記念
労働科学研究所

2005年より開講し、一時中断しておりました産業安全保健エキスパート®の養成を再開いたします。

産業安全保健エキスパート®とは、産業現場における安全、健康、職場環境に関わる課題を総合的にマネジメントする各職場における中核人材です。これまでに238名の修了者がおり、業界の垣根を越えて多くの人材が活躍しています。修了生のネットワーク組織も活発に活動しており、異業種での交流も盛んです。

養成コースでは、安全・健康・職場環境の課題を三位一体的に捉え、大学院レベルの講義と実践を行います。講師は、産業界、学界より厳選された専門家や産業安全保健エキスパート有資格者が務めますので、大変実践的です。

安全衛生、産業安全保健は現代の企業経営にとって必須の課題です。その課題に中心となって取り組む中核人材は、事業所にとっても、社会にとっても財産となるでしょう。

是非、多くの方に受講いただきたいと思っております。



川野政彦

株式会社
JPハイテック
(養成コース
5期修了)



酒井一博

大原記念
労働科学研究所

募集要項

開講日

前期：2019年10月10日（木）・11日（金）・12日（土）

前期：2019年11月 7日（木）・ 8日（金）・ 9日（土）

前期：2019年12月12日（木）・13日（金）・14日（土）

後期：2020年 2月20日（木）・21日（金）
※すべての日程に参加できることが原則となります。

※各日、9:30～16:50を原則とします。

※12月15日～2月19日は、各自、自職場での現場実習に取り組んでいただきます。

受験資格

1. 安全管理や衛生管理の実務経験が2年以上ありご所属企業の推薦を受けた方。もしくはそれに準じる方。
2. PCの基本操作ができる方（配布資料は原則的にデジタルデータで配布しますのでダウンロードやファイルの閲覧など基本的なPC操作技術が必要です）。

受講料

維持会会員企業所属の方 120,000円（税別） 一般の方 150,000円（税別）

会場

公益財団法人大原記念労働科学研究所
〒169-0073新宿区百人町3-23-1 桜美林大学キャンパス内1F
最寄り駅： JR新大久保駅・JR大久保駅

募集人員

20名

申込方法

別添の申込用紙に必要事項を記入し、下記FAX番号まで送付ください。

1次募集 7月30日 受講資格審査を経て受講証を8月14日までに発行

2次募集 8月30日 受講資格審査を経て受講証を9月14日までに発行

※受講資格審査の結果、受講いただけないことや、次回（17期）の受講をお願いすることがあります。

担当講師

※内諾者の一覧となります。一部、変更の可能性もあります。

飯田勝泰（東京労働安全衛生センター）
江口剛史（日本電子(株)）
岡本隆之（(株)ホンダパワープロダクツジャパン）
川野政彦（(株)JPハイテック）
朱宮 徹（日本製鉄(株)）
申 紅仙（常磐大学）
瀧口好三（日本製鉄(株)）
長須美和子（慶應義塾大学）
松木あゆみ（アメリカン・エクスプレス）
水野基樹（順天堂大学）
八木佳子（(株)イトーキ）
福成雄三（大原記念労働科学研究所）
北島洋樹（大原記念労働科学研究所）
石井賢治（大原記念労働科学研究所）
竹内由利子（大原記念労働科学研究所）
松田文子（大原記念労働科学研究所）

梅崎重夫（労働安全衛生総合研究所）
榎原 毅（名古屋市立大学）
長田久雄（桜美林大学）
小林 誠（日立健康保険組合）
城内 博（日本大学）
高橋正也（労働安全衛生総合研究所）
田中 茂（十文字大学）
野原理子（東京家政大学）
三木明子（関西医科大学）
八木絵香（大阪大学）
永田久雄（大原記念労働科学研究所）
酒井一博（大原記念労働科学研究所）
池上 徹（大原記念労働科学研究所）
佐野友美（大原記念労働科学研究所）
余村朋樹（大原記念労働科学研究所）
山村昌代（大原記念労働科学研究所） 他

科目一覧

※現在の予定です。一部、変更の可能性もあります。

【オリエンテーション（前期・後期）】 3コマ

【特別講演】 4コマ

安全ことはじめ

過労死の実態と防止対策

産業事故・転倒事故

第13次災害防止計画の実現に向け、エキスパートはどう取り組むか

【総論】 3コマ

産業安全総論（考え方、現場実践のポイント）

産業保健総論（考え方、現場実践のポイント）（人間工学の視点から）

職場環境総論（考え方、現場実践のポイント）（化学物質管理の視点から）

【各論】 17コマ

産業機械の災害防止手法について考える

健康経営

企業で安全と取り組む -現場の取り組みで見えたもの-

企業で健康と取り組む -現場の取り組みで見えたもの-

企業で職場環境の改善と取り組む -現場の取り組みで見えたもの-

外国人労働者の安全と健康

女性労働者の安全と健康

高齢労働者の安全と健康

自動運転と社会受容

健康的で生産性の高い働き方とオフィスづくり

IoTを職場改善に生かす

外資系企業で安全保健と取り組む

海外進出企業の安全保健活動を支援する

アジアで職場環境改善に取り組む

BCPで自然災害に備える

暴力・ハラスメントの組織的対応

これだけは知っておきたい熱中症対策

【ワークショップ】 17コマ

安全に関するワークショップ

健康に関するワークショップ

職場環境に関するワークショップ

自職場での職場実習に関するワークショップ

【自職場での現場実習】 20コマ相当

※1コマは原則的に90分です。
講義とグループワークまたは
演習によって構成されています。

